

2023年度 病院・施設および一般企業等 意識・満足度調査結果報告

就職センター運営委員会

1. 調査の目的

アクションプラン（2021～2023年度分）卒業生の定着状況の調査を継続するとともに調査結果を分析し、教育活動の改善に反映させる取り組みを推進。

2. 調査対象と調査方法

採用実績が1名以上ある全国の医療福祉施設や一般企業で、過去3ヶ年（2020年3月～2022年3月に卒業）の対象施設1,310件のうち、連絡先が把握できた1,097件に対してEメール送信およびウェブサイトの問い合わせフォームより調査を実施した。

(1) 調査対象施設

施設種別	件数	比率
医療	533 (445)	40.7% (40.6%)
福祉	147 (136)	11.2% (12.4%)
一般企業等*	630 (516)	48.1% (47.0%)
合計	1,310 (1097)	100.0% (100.0%)

※()内はメール送信数ならびに比率

(2) 回答施設種別

施設種別	回答数	比率	回答率
医療	226	41.5%	42.4% (50.8%)
福祉	81	14.9%	55.1% (59.6%)
一般企業等	238	43.7%	37.8% (46.1%)
合計	545	100.0%	41.6% (49.7%)

※()内はメール送信数に対する回答率

※一般企業等には、行政・団体なども含む

(3) 職場で求める能力の重要度をお答えください。

「重要でない」を1、「重要である」を5とした5段階で回答

(4) 採用いただいた本学卒業生の印象をお答えください。

「充分でない」を1、「充分である」を5とした5段階で回答

(単位：件)

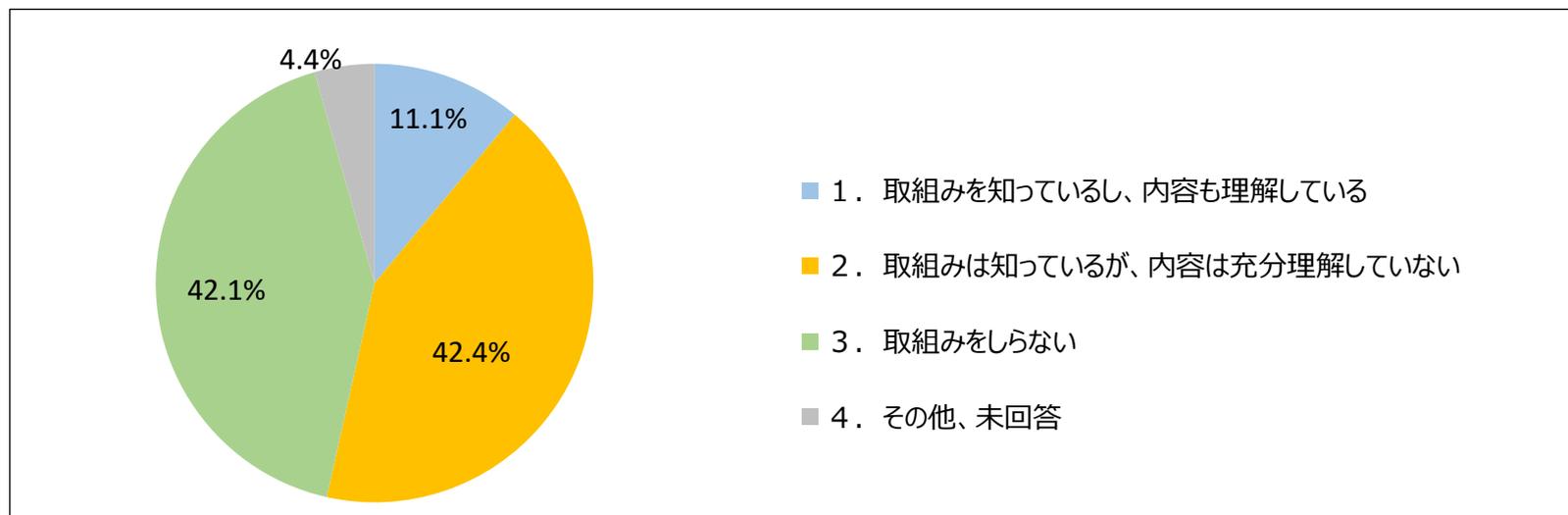
質問内容	(3)職場での重要度		(4)卒業生の充分度		2022年度	
	平均値	順位	平均値	順位	(3)順位	(4)順位
7. 円滑なチームワークや健全な人間関係を築くことができる	4.73	1	4.02	2	1	1
15. 患者や利用者、相手の立場に立って、考えたり行動したりすることができる	4.62	2	3.95	3	3	5
6. 身だしなみや言葉使いなど社会常識を身につけている	4.55	3	4.03	1	2	2
8. 仕事上の課題等に責任感、倫理観をもって取り組む姿勢	4.54	4	3.93	4	4	4
9. 仕事上の課題等に積極的に取り組む意識や行動力	4.48	5	3.87	6	5	6
4. 基礎的知識や読み書きなどの基礎能力を身につけている	4.17	6	3.89	5	6	3
11. 問題や課題に対して対処する柔軟性や独創性	4.07	7	3.44	12	7	11
10. 問題解決にあたり、調査、分析、報告の能力が高い	4.02	8	3.45	11	8	12
14. 職場でリーダーシップを発揮したり、部下指導などに優れている	3.90	9	3.31	13	9	14
2. 幅広い教養を身につけている	3.84	10	3.56	10	11	10
3. 職員それぞれが多様な能力を持っている	3.76	11	3.65	8	10	8
16. 中長期視点から自分のビジョンやキャリアを考えている	3.76	12	3.29	14	12	16
5. 専門知識を身につけている	3.69	13	3.65	8	14	7
13. 専門分野だけでなく、社会全般の情勢や問題に対する興味・関心を持っている	3.63	14	3.28	16	13	14
1. 特定の分野に強い関心を持っている	3.56	15	3.67	7	15	8
12. IT（情報技術）の知識やスキル	3.24	16	3.29	14	16	13
合計	4.04		3.64			

(5) STEPSでの比較表

STEPS	内容	質問番号	職場	1 2 3 4 5					平均
				「重要でない」を1、「重要である」を5とした5段階で回答					
			卒業生	「充分でない」を1、「充分である」を5とした5段階で回答					
Sc	科学的知識と技術を活用する力 (Science & Art)	1.2.3.	職場	64	170	1,400	1,386	784	3.70
		4.5.	卒業生	37	175	1,620	1,284	516	3.57
		12.13	差	27	-5	-220	102	268	0.13
T	チームワークとリーダーシップ (Teamwork & Leadership)	6.7.14	職場	4	11	208	524	886	4.39
		卒業生	17	88	492	566	387	3.79	
		差	-13	-77	-284	-42	499	0.61	
E	対象者を支援する力 (Empowerment)	8.9.1	職場	6	27	342	691	1107	4.32
		3.15	卒業生	19	82	711	835	425	3.76
		差	-13	-55	-369	-144	682	0.56	
P	問題を解決する力 (Problem-solving)	10.1	職場	4	7	259	484	334	4.05
		卒業生	14	82	472	370	100	3.44	
		差	-10	-75	-213	114	234	0.60	
Se	自己実現意欲 (Self-realization)	1.9.16	職場	23	46	453	609	503	3.93
		卒業生	15	82	652	559	250	3.61	
		差	8	-36	-199	50	253	0.32	

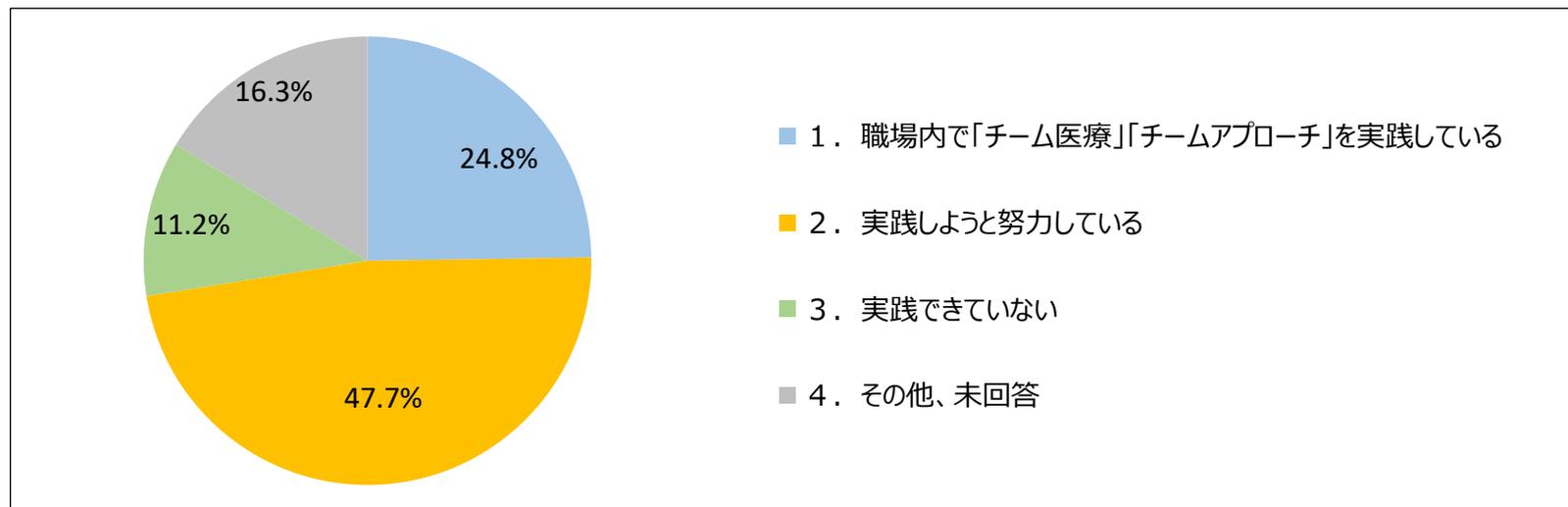
(6) 本学の『連携教育』への取組みについてお答えください。

質問項目	件数	率	2022年度	2021年度
1. 取組みを知っているし、内容も理解している	60	11.1%	16.4%	38.0%
2. 取組みは知っているが、内容は充分理解していない	230	42.4%	37.7%	13.9%
3. 取組みをしらない	228	42.1%	45.4%	48.1%
4. その他、未回答	24	4.4%	0.5%	0.0%
計	542	100%	100.0%	100.0%



(7) 本学卒業生の職場での「チーム医療」「チームアプローチ」への取組みについてお答えください。

質問項目	件数	率	2022年度	2021年度
1. 職場内で「チーム医療」「チームアプローチ」を実践している	135	24.8%	25.1%	20.3%
2. 実践しようと努力している	260	47.7%	52.6%	53.6%
3. 実践できていない	61	11.2%	12.4%	16.5%
4. その他、未回答	89	16.3%	10.0%	9.7%
計	545	100%	100.0%	100.0%



定着度調査結果報告

施設	対象施設数	就職者数	有効回答数	在籍者数	在職率	
医療施設	県内	92	421	256	205	80.1%
	県外	441	874	401	314	78.3%
	全体	533	1,295	657	519	79.0% (83.6%)
福祉施設	県内	73	238	198	148	74.7%
	県外	74	91	41	24	58.5%
	全体	147	329	239	172	72.0% (80.0%)
一般企業等	県内	202	459	146	113	77.4%
	県外	428	598	207	143	69.1%
	全体	630	1,057	353	256	72.5% (68.8%)
合計	県内	367	1118	600	466	77.7%
	県外	943	1563	649	481	74.1%
	全体	1,310	2,681	1,249	947	75.8% (78.4%)

※在職率は、有効回答数における在籍者数で算出。()内は昨年度調査の在職率を記載。

卒業生アンケート調査結果

新潟医療福祉大学

【目的】

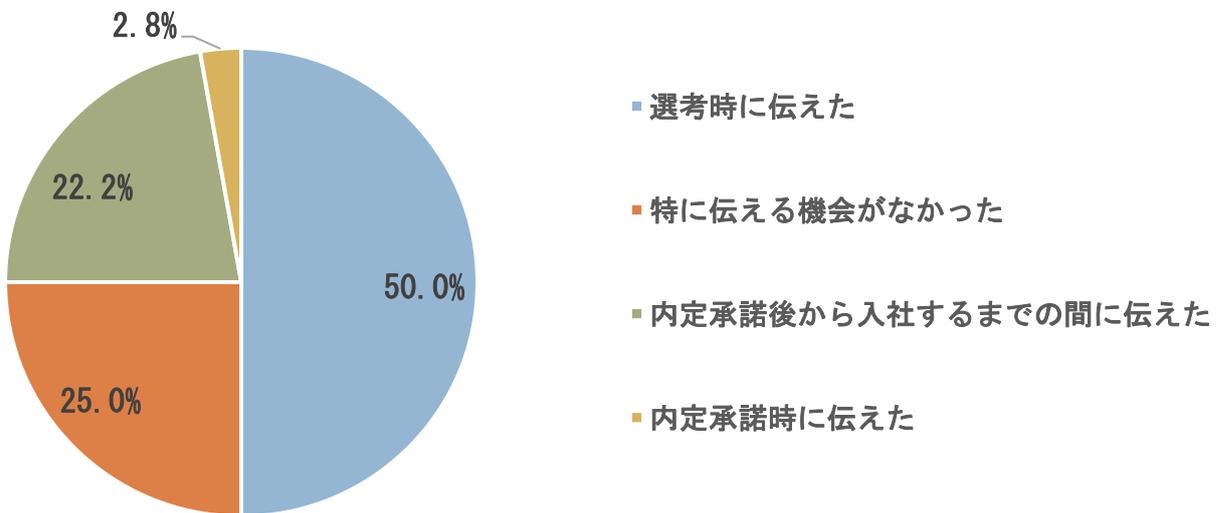
卒業後の進路・就職状況等から教育の成果や効果を検証し、改善につなげる。

【調査概要】

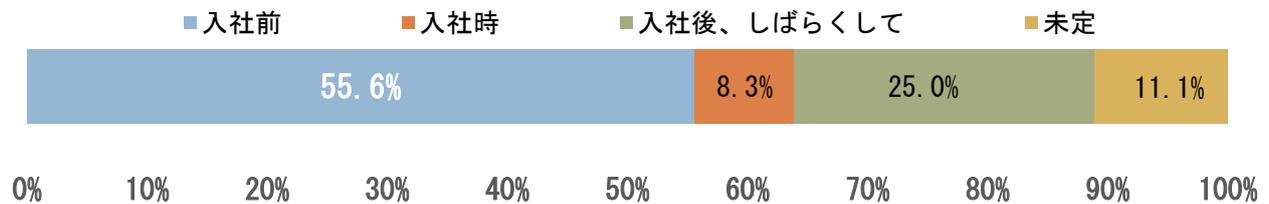
- ・ 調査対象 一般企業等に就職した健康スポーツ学科、医療情報管理学科 2023 年度卒業生
- ・ 調査期間 2024 年 5 月 2 日～2024 年 6 月 30 日
- ・ 調査方法 個人情報保護等を考慮したうえで Google サービスを利用しインターネット上で回答
- ・ 回答人数 36 名（対象者約 200 名）

【アンケート結果】

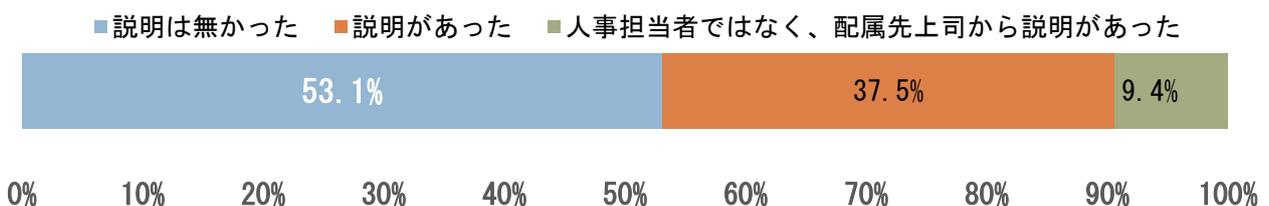
1. 1. 入社前に配属先の希望を会社側に伝える（口頭でも書面でも）機会について



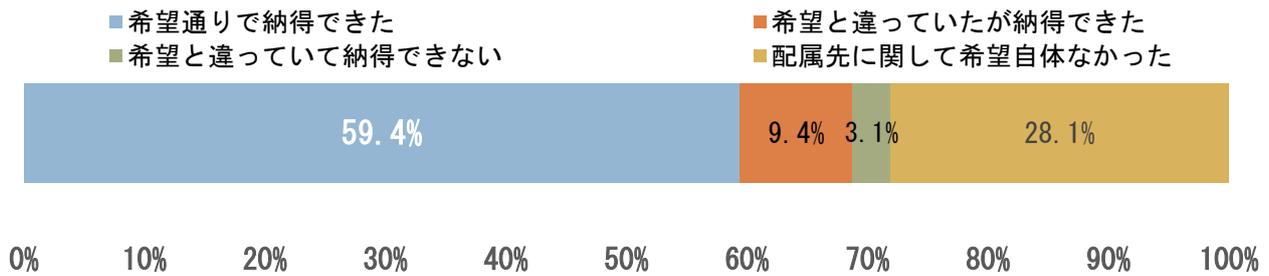
2. 配属先の決定時期



3. 人事担当者から配属先の意図についての説明の有無（配属先が決まっている方のみへの質問）



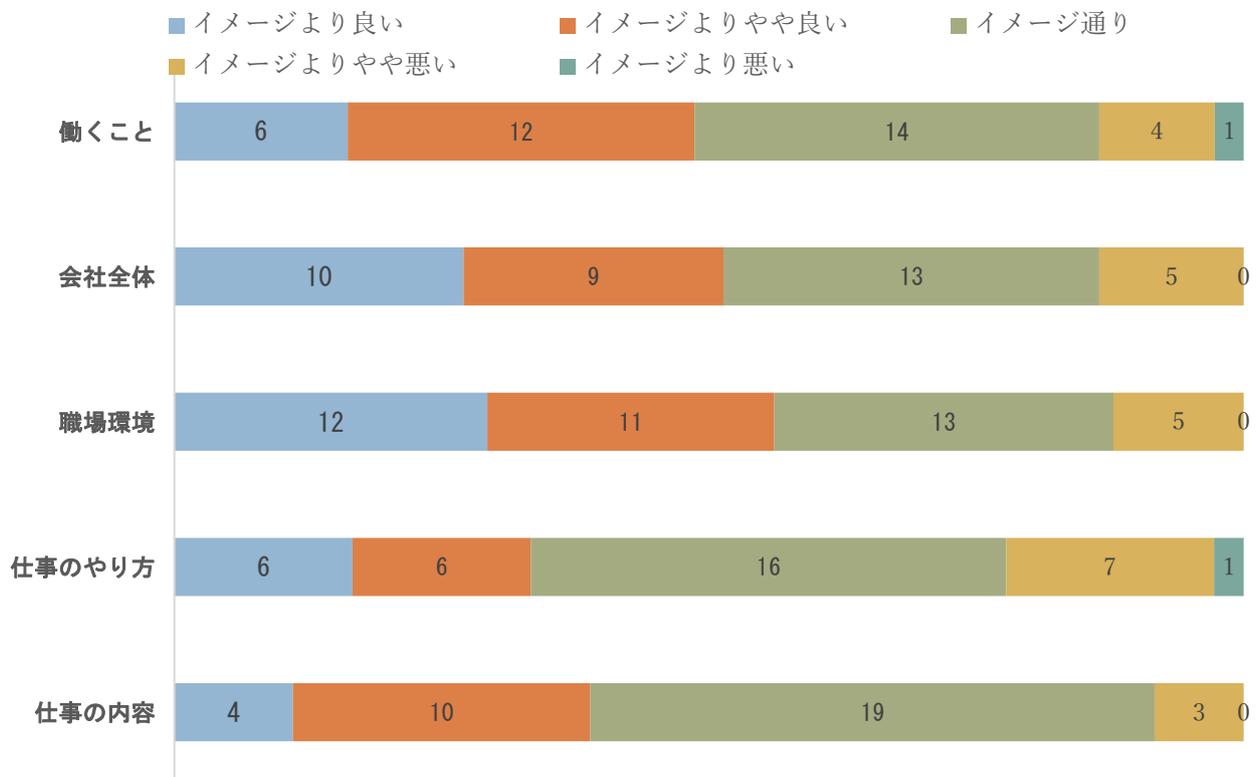
4. 配属先が分かった時、感じたこと（配属先が決まっている方のみへの質問）



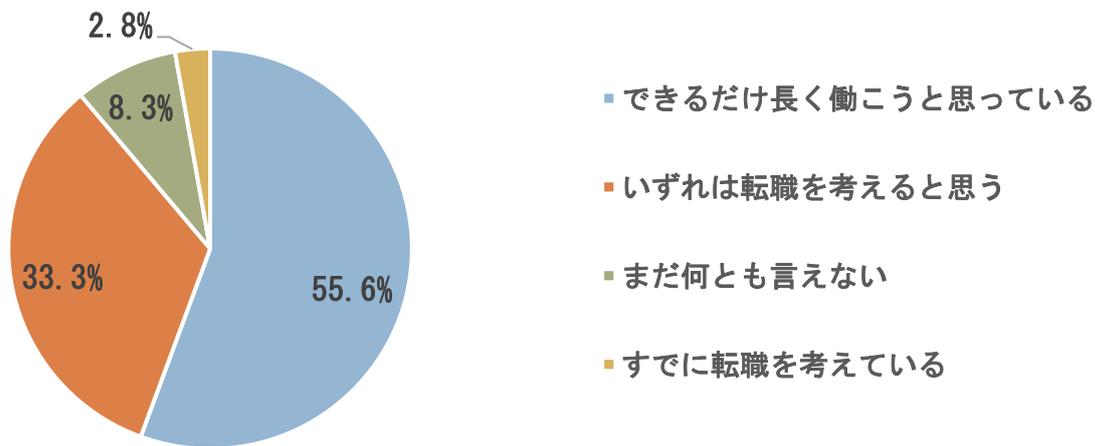
5. 4の回答に対して、そのように感じた理由

配属前に改めて面談の機会を作っただき、自分の思いを伝えられたので納得した部署の配属となった
自分の想像していた部署に配属できたから
消防学校に行くことが決まっていたから
転勤があることがわかった上で入社したから
家から近いから
どこになるかみんな分からない状態だったから

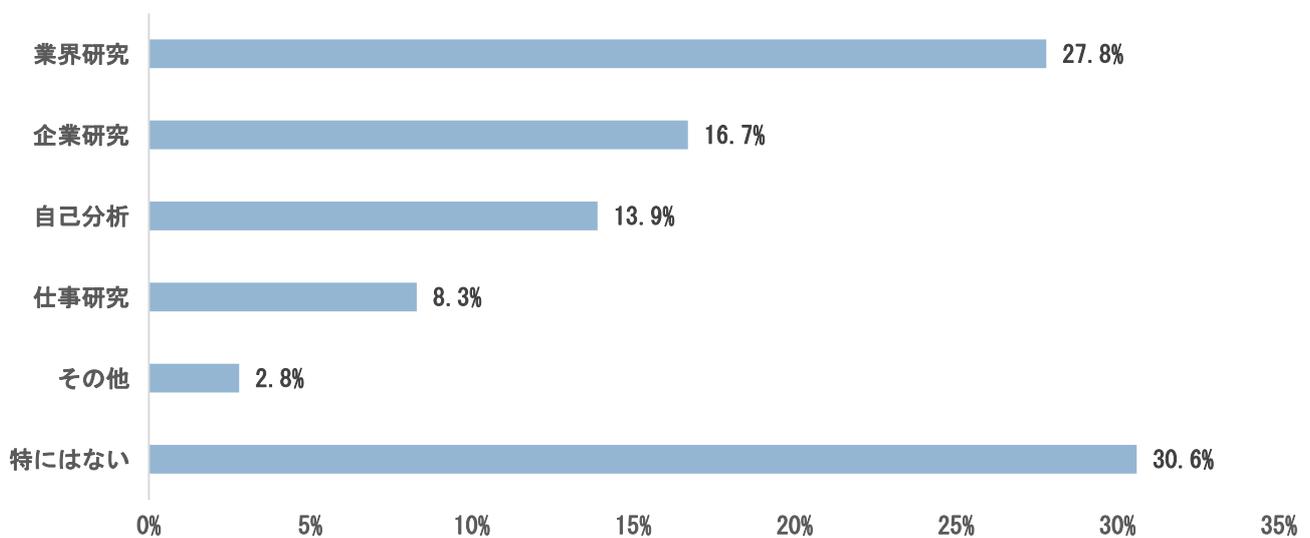
6. 入社前に持っていたイメージとの比較



7. 今の会社でどれくらい働き続けようと思うか



8. 就職活動でやっておけばよかったと思う事



9. 在学中の後輩へのアドバイス

就活は準備しすぎるといいことはないので早めに始めた方がいいですし、やりたいことを見つけてほしい	
なるべく早めに就活して選択肢を広げましょう	入社してから後悔しない就職活動をする
金融業界に興味があるなら、新聞に目を通すくらいで良いので、読むことが必須です	
当たり前だけど、給料が高いということはそれに見合った能力や向上を要求されることだと改めて感じた	
会社全体の雰囲気はなんとかして知っておいた方がいいと思います。入ってからだと遅いです	
どんな仕事についても今、学んでいることが役に立つことが必ずある。何かに詳しくなることは重要。	
思ったより社会人は楽しいです。希望を持って就活頑張ってください。	
一気に忙しくなるから時間のかかることは今のうちにやっておくべき。	

10. 現在の心境や仕事のことなど（自由回答）

喫煙所でエンカウントした上司との会話が意外と重要
まだまだ入社したてで結果が出ないですが、早いうちに仕事になれて余裕を持って生活したいです！
人間、いろんな方がいるなど社会に出て改めて思います。
医療現場では事務方でも医療の知識が問われるので知識はつけていた方がいいと思います
スポーツ業界は高齢化が進んでいるが、この業界に入ったことで期待されていることが実感できる。また学校の業者として今まで関わってきた先生方とも再開し、今まで行ってきたことが良い行いとして返ってきたと思います。